

カラー化による通行区分で、安全・安心な道づくり

超速乾溶解型カラーリング材

アトムラインカラーシリーズ

鉛・クロムフリー

特 長

1. 安全・安心な道づくりのサポート

歩車道分離や自転車道など、路面のカラー化により注意を促し、視覚的に車と自転車・歩行者の通行エリアを整理化することで、安全・安心な交通空間を提供します。

2. 早期の交通開放が可能

超速乾タイプで早期の交通開放が可能で、規制時間が短縮されることにより、工事の安全性が向上します。

3. 夜間視認性・すべり抵抗の向上

散布材（ガラスビーズまたは骨材散布）を選択することにより、夜間視認性・すべり抵抗が向上します。

4. 施工が容易

溶解型路面標示用塗料と同様のライン施工機で施工することが可能です。専用施工機は不要です。

※施工機は骨材散布機の追加または散布ギアの変更が必要になります。
※HFC-45A(FC 手引き)、FC-45A(FC 手押し用 45cm²/分)には対応していません。

用 途

歩車道分離・通学路・自転車道（矢羽）・
駐輪場の駐車枠など

色

(印刷見本のため、実際の色と多少異なることがあります)

標準色(3色)



グリーン



ブルー



レッド

荷 姿

アトムラインカラー：ベース材＋溶解カラー＝20kg/袋

(内 訳) ベース材(溶袋式) 19.4kg/袋

溶解カラー(色粉) 0.6kg/袋

ガラスビーズ (JIS R 3301) 25kg/袋

骨材 (ホワイトシリカ 40-80) 25kg/袋

プライマー No. 1 (アスファルト舗装施工時) 15kg/缶

プライマー No. 3 (コンクリート舗装施工時) 15kg/缶

■ 施工例 ■



歩車道分離



通学路



矢羽



ゾーン30

アトムクス株式会社

標準施工仕様例

【ガラスビーズ散布仕様による施工の場合】

※)ロス25%含む

工 程		材 料	アスコン面(密粒) 使用量(㎡当たり)	コンクリート面 使用量(㎡当たり)	
1	下地処理				
2	プライマー散布	プライマー No.1	0.167kg *	—	
		プライマー No.3	—	0.167kg(プライマーNo.3/No.2シンナー=1/1[重量比]) *	
3	塗料塗布	アトムラインカラー	5.000kg *	塗膜厚 2mm	5.000kg *
4	ガラスビーズ散布	ガラスビーズ JIS R 3301 1 号	0.208kg *	0.208kg *	
5	養生				
6	交通開放				

【ホホワイトシリカ散布仕様による施工の場合】

※)ロス25%含む

工 程		材 料	アスコン面(密粒) 使用量(㎡当たり)	コンクリート面 使用量(㎡当たり)	
1	下地処理				
2	プライマー散布	プライマー No.1	0.167kg *	—	
		プライマー No.3	—	0.167kg(プライマーNo.3/No.2シンナー=1/1[重量比]) *	
3	塗料塗布	アトムラインカラー	5.000kg *	塗膜厚 2mm	5.000kg *
4	骨材散布	ホホワイトシリカ 40-80	0.250kg *	0.250kg *	
5	養生				
6	交通開放				

注) ロスを含めた材料使用量は弊社試験場内、舗装面に試験した実測値です。舗装の状態及び塗膜を重ねて施工する場合には使用量が増減する場合があります。
アスコン面(開粒・排水性)に施工する場合は、別途仕様があります。適正な温度使用範囲(180～220℃)に加熱溶融し、材料が均一になるように十分攪拌してください。
詳細については、標準施工仕様書でご確認ください。

品質性能表

試 験 項 目		社 内 規 格	試 験 方 法
密度(23℃)	g/㎥	1.9～2.1	JIS K 5665 3種に準拠
軟化点	℃	95～120	
塗膜の外観		異常がない	
タイヤ付着性		タイヤに付着しない	
耐摩耗性(100回転について)	mg	摩耗減量が200mg以下である	
圧縮強さ(23℃)	kN/cm ²	0.392～2.648	
耐アルカリ性		異常がない	

※すべり抵抗値(BPN)は骨材散布時、初期値65以上です。

取扱い注意事項

当社自主基準による表示

(1) この製品は下記条件により爆発の危険性があります。取扱いには充分ご注意ください。

- a. 保管場所の火気厳禁を徹底してください。
 - b. 溶融時、適正温度範囲を超えて加熱、溶融させると爆発する危険があります。
 - c. 溶融時、多量の水分を含んだ場合、釜の中で爆発する危険があります。
- (2) 皮膚(特に傷口等)に付着したり、眼に入ると炎症を起こすことがあります。
多量に飲み込んだり、粉じんを吸入した場合には中毒症状を起こすおそれがあります。

下記の注意事項を必ずお読みいただき、お取扱ください。

注意事項

- (1) 取扱い上の注意 (溶融前の状態)
- a. 袋からこぼれた場合は、粉じんが立たないうちに処理してください。
 - b. 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
 - c. 眼に入った場合は、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けてください。
- (2) 保守・保管上の注意 (溶融前の状態)
- a. 常に雨水に濡れない場所に保守・保管してください。
 - b. 子供やペット等に触れられない場所で保管してください。
 - c. 屋外にて一時保管する場合は、養生シート等をかぶせ、雨水や露が袋の表面につかないようにしてください。

(3) 溶融中の注意

- a. 溶袋式ですので、袋ごと仕込むようにしてください。
- b. 換気を良くし、粉じんやガス等を吸い込まないようにしてください。
- c. 材料が高温のため、取扱い時は、長袖、長ズボン、前掛、保護眼鏡、保護面、保護手袋等を必ず着用し、皮膚が露出しないようにしてください。
- d. 溶融時にこぼれた場合には、塗料が冷却するまでそのままの状態にし、冷却後に削り取ってください。(すぐに触るとやけどします)

(4) 塗装中・廃棄上の注意

- a. 換気を良くし、粉じんやガス等を吸い込まないようにしてください。
- b. 材料が高温のため、取扱い時は、長袖、長ズボン、前掛、保護眼鏡、保護面、保護手袋等を必ず着用し、皮膚が露出しないようにしてください。
- c. 塗装時にこぼれた場合は、塗料が冷却するまでそのままの状態にし、冷却後に削り取ってください。(すぐに触るとやけどします)

(5) 取扱い後の注意

- a. 取扱い後は、手洗い、うがいおよび鼻孔洗浄を充分に行ってください。

(6) もしもの場合

- a. 溶融中および塗装中、皮膚に付着した場合は、直ちに水で冷却し、大至急医師の診断を受けてください。
- b. 溶融中および塗装中、眼に入った場合は、直ちに多量の水で冷却し、大至急医師の診断を受けてください。

アトミクス株式会社

■道路事業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300

■営業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300
■大阪支店 〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22 TEL(072)872-3111 FAX(072)872-1222
■札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5(三見ビル403) TEL(011)738-6070 FAX(011)738-6071
■仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F) TEL(022)249-7371 FAX(022)249-7372
■新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル) TEL(025)244-8011 FAX(025)244-8012
■名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F) TEL(052)914-3900 FAX(052)916-0892

■広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル) TEL(082)845-2202 FAX(082)845-2203
■福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31 TEL(092)503-5200 FAX(092)503-5308
■久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市菖蒲町昭和26(久喜菖蒲工業団地内) TEL(0480)85-7931 FAX(0480)85-3112
■岡山工場 〒708-1312 岡山県勝田郡奈義町柿202-11(東山工業団地内) TEL(0868)36-7000 FAX(0868)36-7010
■加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内) TEL(0480)65-1159 FAX(0480)65-7146
●本社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL(03)3969-3111(代表) FAX(03)3968-7300